

2022年4月下旬 配本予定

森村泰昌『ワタシの迷宮劇場』

定価:5500円+税

A4版変型/布貼り上製本/272頁

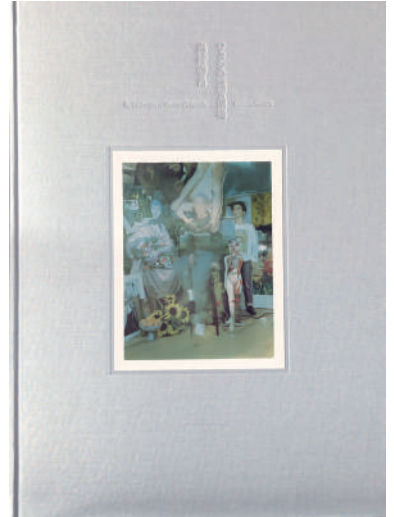
デザイン:森大志郎・小池俊起

ISBN 978-4-907562-36-6 C0072

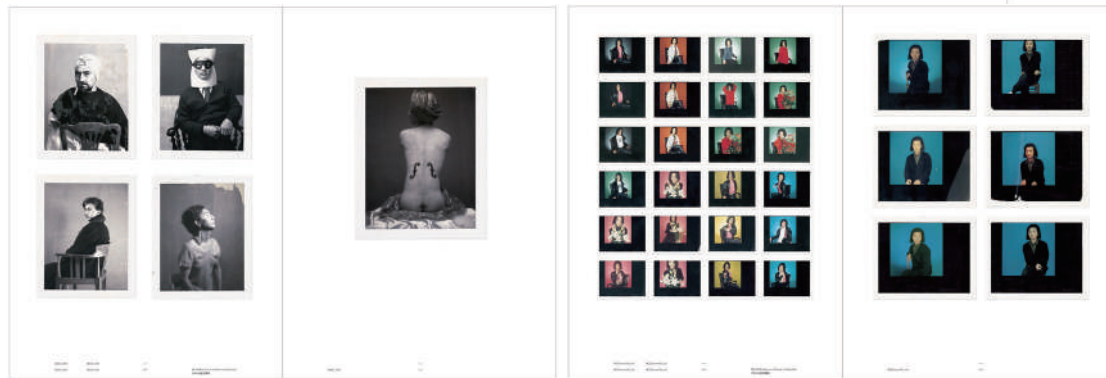
**セルフポートレイトを追求する森村泰昌が、
1986年から現在に至るまでの秘蔵インスタント写真約800枚を収録した決定保存版**

京都市京セラ美術館で開催中の展覧会「森村泰昌：ワタシの迷宮劇場」では、これまでほとんど発表されることのなかった、1986年から撮りためている秘蔵のインスタント写真約800枚を中心に、35年余り継続されてきた私的世界の全貌を公開する初の試みとなります。何者かになり変わることによって自己を解体し、一個人における複数の顔を露呈する森村の表現は、スマートフォンの進化やSNSの普及によって身近になった「自撮り」と共通しながらも、決定的に異なる面を持っています。そこには、自己への透徹した眼差しと、一人の人間が複数の存在として生きていくことへの圧倒的な肯定を見ることができます。

本書は展覧会の核となる秘蔵のインスタント写真から成る一冊。森村自身が「ポラは私にとって、鏡を超えた鏡だとさえ言えるだろう」と言い表す、作品制作の過程で生まれたこれらのインスタント写真を作品集としてまとめ上げました。272ページのボリュームで、出品されている約800枚ものインスタント写真を全て収録した充実の一冊となります。装丁には展覧会に使われているカーテンの色をイメージした布を表紙に用いた決定保存版です。



表紙イメージ



関連展示

京都市京セラ美術館開館1周年記念展

森村泰昌：ワタシの迷宮劇場

2022年3月12日-2022年6月5日

会場：新館 東山キューブ

森村泰昌（もりむら・やすまさ）/1951年大阪市生まれ。1985年にゴッホに扮したセルフポートレイト写真でデビューして以降、国内外で作品の発表を続ける。近年の個展に「森村泰昌：自画像の美術史——「私」と「わたし」が会おうとき」（2016年、国立国際美術館）、「Yasumasa Morimura: EGO OBSCURA」（2018-19年、ニューヨーク、ジャパン・ソサエティ）、「M式「海の幸」——森村泰昌 ワタシガタリの神話」（2021-22年、アーティゾン美術館）等。

▶ご注文はツバメ出版流通まで FAX: 03-3721-1922

mail:info@tsubamebook.com

TEL:03-6715-6121 http://tsubamebook.com

貴店名(番線印) ご担当: 様	新刊 torch press	www.torchpress.net 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通:川人
	注文数	『ワタシの迷宮劇場』 森村泰昌 ISBN 978-4-907562-36-6 C0072 定価5,500円+税